

編集・発行/  
さいたま市  
教職員組合  
さいたま市大宮区  
吉敷町4-93-5  
大宮教育会館2F  
TEL 641-6763  
FAX 648-3567  
2022.8.17(水)

同じ埼玉県で、なぜこんなにも違いがあるのか

公開質問状にも掲載しましたが、同じ内容で県はリモートで十分に機能を果たしているのに、なぜ感染リスクまで犯して参加型の研修を踏襲するのでしょうか。さいたま市の教職員や家族の命や健康を軽んじてまで開催に固執する理由は何なのでしょう。2学期からのそれだけの学校の活動に影響を考えないのでしょうか。私たちは怒りとともに、再度研修会の見直しを訴えます。

再三の要求にもかかわらず、一向に研修会を改める姿勢を見せず、返答も示さない委員会に対し、「公開質問状」を提出しました。改めて委員会に抗議と、要請を質問の形式で示しました。(号外2面に添付します。)(16日付で新聞報道もありました。)

### 教職員のみなさん

この夏の研修会で、感染対策の不備や不本意な活動の強要、そのほか気になることはありませんでしたか。また、市教委に対して伝えたいことなどありましたら組合までお寄せください。

### 委員会の対応、「報・連・相」系統に不安の声が

教育課程説明会の開催に当たって、主催者の連携、指示系統はどうなっていたのでしょうか。号外(8月1日発行)でも触れましたが、実施前日には主催者(委員会指導主事)や指導助言者の複数感染が分かっており、この時点でなぜ中止できなかったのでしょうか。委員会の中に、この異常な状況や組合からの要請、学校からの問い合わせで、話し合いは行われなかったのでしょうか。主催者の中には、中止やリモートへの変更を進言された方はいなかったのでしょうか。どなたが、どのような理由でゴーサインを出したのでしょうか。また、強行された説明会において、主催者の指示系

この研修は、今年度のさいたま市の初任者約300名が、8月22日から2泊3日で、群馬県にある国立赤城青少年交流の家で開催されます。これだけの人数の教員が、一斉に県外に移動し、3日間も寝食を共にする共同生活。バスは、満員の40名の乗車。一つの部屋に8人も同室するグループもあります。組合に對しても、参加者の感染を心配し、万が一感染した場合のその後の蔓延や学校現場に与える影響を危惧する声が複数伝わっています。

ここまでの懸念材料があるのに、開催を強行するのでしょいか。私たちがさいたま市教組は、改めて開催の再考を市教委に要求します。

### 委員会は、この状況で参加を強要される新任教師、家族、同僚の心情を理解しているのか

私たちはさいたま市教職員組合は、7月半ばごろからの急激なコロナ感染増加を鑑み、この夏休み中の教育課程説明会や参加型の研修会の開催を中止するか、リモート形式に変更することを求めてきました。しかしながら、8月12日時点で何ら回答はなく、研修会の開催に關しての変更はほとんど見られず、参加型の研修会が続いています。

その結果、この夏の研修を起因とした感染事例が発生した模様です。それにもかかわらず、市教委は「令和4年度初任者研修」を強行しようとしています。

# 初任者の心情を理解し、泊を伴う 初任者研修を中止せよ

## 2泊3日の初任者研修をはじめ、夏季休業中の研修の中止やリモートへの変更を求め、公開質問状を提出